



国土地理院HPより

「市のうつりかわり」 (3年・社会科)



ツール・機能：Google Earth
Google マップ
国土交通省 国土地理院HP
市のHP

分類：調査活動・思考活動



Google マップより

ICT活用のねらい (一人一台端末を活用することで)

- 一人一人が自分で機器を操作しながら情報を収集、整理して調べ学習を行うことができ、主体的に学ぶことができます。
- 専門機関のHPから、自分の住んでいる地域の今と昔の交通や土地の使われ方を視覚的に比べることができます。
- 教科書や副読本に十分な情報が載っていない地域の児童にも平等な学びが保証できます。



単元の流れ

国土地理院HP
ここで活用！



導入	展開	まとめ
<p>・「自分たちの住んでいる市町村は、いつ頃、どのように変わってきたのかを調べる」というめあてをつかむ。</p>	<p>・今と昔の交通の様子を調べる。</p> <p>・今と昔の土地の使われ方を調べる。</p> <p>・人口、公共施設、の移り変わりを調べる。</p>	<p>・学習を振り返り、市の移り変わりをまとめる際に、今まで調べたデータを印刷して、比べたり、関連付けたりする。</p> <p>・学習のまとめとして、印刷したものの活用し、次時の学びへつなげる。</p>

Google Earth
Google マップ
ここで活用！

ここでも活用！

ここがポイント!

*導入での活用場面



すごい!ぼくたちの住んでいるところの周りには、広い田んぼが広がっているね。

【Google Earth】 地球儀からズームアップして、自分たちの住んでいる地域の位置が捉えられます!
地形も分かりやすく、導入時に児童の関心をひきつけることができます!



Google Earth より

Google マップ より



【Google マップ】 地名や建物など表示されるので、自分たちの住んでいる地域が、より詳しく捉えられます!
地図が身近に感じられ、導入時に児童の関心をひきつけることができます!

ここがポイント!

*展開での活用場面



60年前は高速道路も通ってないね。家も今と比べたら少ないよ。

①国土地理院HP→②地理院地図をクリックするとこの表示になります。



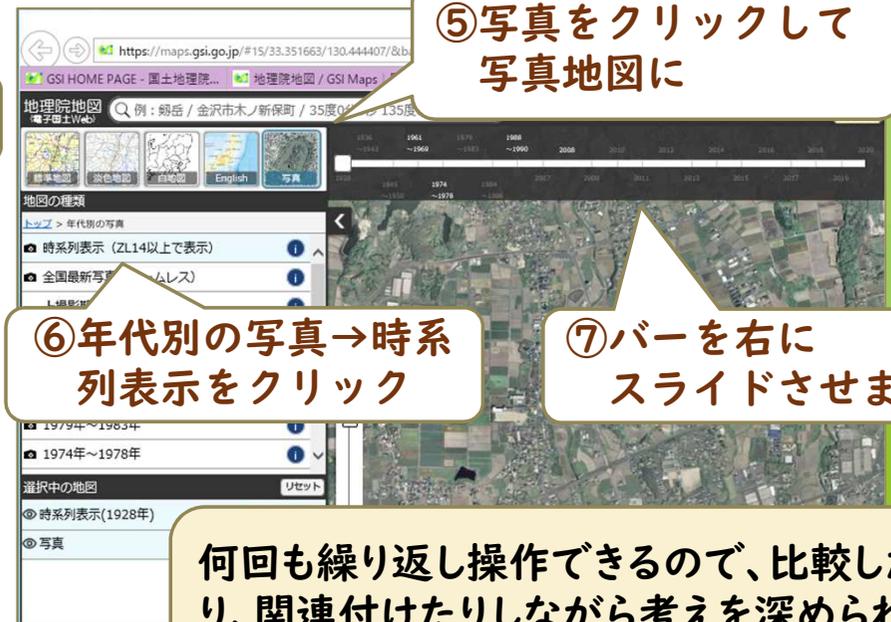
③ここに表示したい場所を入力

④この「地図」のアイコンをクリック

60年前の地図から時系列で現在の地図までを表示させる機能があるので、同じ場所のまちの移り変わりのようすが視覚的に捉えられます!



国土地理院HPより



⑤写真をクリックして写真地図に

⑥年代別の写真→時系列表示をクリック

⑦バーを右にスライドさせます

何回も繰り返し操作できるので、比較したり、関連付けたりしながら考えを深められます!